



ELST[®]

English Listening & Speaking Testing

活用ガイド

中学生・高校生対象

目次

基本
操作

アクセス方法	p. 2
ログイン方法	p. 3
ELST [®] 機能説明	p. 4

活用
方法

目的別プラン一覧	p. 5
発音の向上に向けて	p. 6
英検 [®] 対策	p. 7~10
大学入学共通テスト対策	p. 11
東京都立高校入試スピーキング対策	p. 12・13
リスニング力の向上に向けて	p. 14・15
単語力の向上に向けて	p. 16・17
文法・読解問題	p. 18
教科書の単語学習	p. 19・20
教科書内容の学習	p. 21・22
その他の機能	p. 23
お困りの方へ	p. 24

アクセス方法

ELST®はアプリ版・ブラウザ版でご利用いただけます。

①



QRコードを読み込み、ダウンロードリンクへアクセスします。

②



アクセス後、ダウンロードする端末に合わせてストアを選択します。

③



各ストアからELST®アプリをダウンロードします。

④



アプリを起動後、IDとパスワードを入力しログインします。

①

<https://elst.sinewave>

アドレスバーに下記リンクを入力します。
<https://elst.sinewave-service.net>

②



IDとパスワードを入力しログインします。

▼動作環境

■ Google Chrome・・・Windows10、Mac OS X 10.15 以降

■ Mozilla Firefox・・・Windows10、Mac OS X 10.15 以降

※ 各ブラウザとも最新バージョンでご利用ください。

※ スマートフォンのブラウザではご利用いただけません。

ログイン方法

①



ELST®をインストールすると、上のアイコンが表示されるので、タップして起動してください。

②



ログイン画面が表示されるので、IDとパスワードを入力し、ログインしてください。

③



ログインをすると、上の画面が表示されます。様々な種類の問題形式での学習が可能です。

あなたの
ID・パスワード

ID

パスワード

あなたのID・パスワードはELST®アプリの使用に必要な情報です。この用紙に記入し、大切に保管してください。

ご不明な点ございましたら下記のメールアドレスへ、ログインID・アプリのバージョン番号・使用端末・連絡先の情報を添えてお問い合わせください。
elst_support@sinewave.co.jp

宿題の確認方法

①



先生から宿題が配布されると宿題のタブに通知が表示されます。

②



課題詳細を開き、宿題に取り組みます。

Skill Up



【発音記号】 【単語学習】 【辞書】
 【My練習帳】 【リーディング】
 【スピーキング】 【リスニング】
 【会話】 【ナレーション】 【文法】 【読解】

の11のコンテンツを収録しています。
 各機能、何度でもチャレンジできるので
 自分のペースで学習が可能。

教科書コース



教科書の内容を搭載したコンテンツです。お手本の音声を確認でき、発話した内容の採点がされます。

試験対策コース



試験対策コースでは、英検®の面接練習や大学入学共通テストのリスニング対策、東京都立高校入試スピーキング対策、公立高校入試リスニング対策が可能です。

CEFRコース



自身のCEFR-Jレベルを把握し、レベルに合った問題に取り組むことで、段階的な学習に取り組むことができるコンテンツです。

CEFR-J
 CEFR(欧州共通言語参照枠)をベースに日本の英語教育向けに細分化された指標

目的別プラン一覧

ELST®はそれぞれのニーズに合った学習が可能です。
該当する項目を選択し、学習に取り組みましょう。

- 発音を良くしたい。 p. 6
- 英検®に合格したい。 p. 7~10
- 大学入学共通テストの対策がしたい。 p. 11
- 東京都立高校入試スピーキング対策がしたい。 p. 12・13
- リスニング力を向上させたい。 p. 14・15
- 自分の4技能レベルを把握したい。 p. 15
- 単語量を増やしたい。 p. 16・17
- 文法・読解問題に取り組みたい p. 18

中・高生向けプラン

- 教科書の単語を練習したい。 p. 19・20
- 教科書の内容を学習したい。 p. 21・22

発音記号



口の動かし方を動画で見てから、該当する発音記号が含まれる単語・熟語・文章を音読し、それらを採点することができます。

- ①練習したい発音記号を選択します。
- ②その発音記号を含んだ単語のお手本音声や発音の解説動画を確認します。
- ③実際に発話をします。

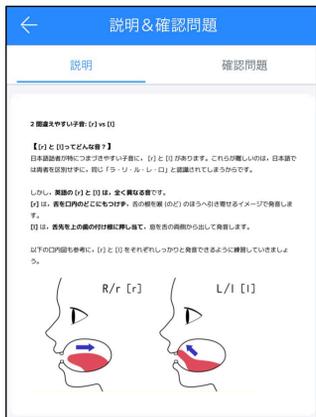
発音が難しかった・うまく発音できなかった英語について

- ①点数に加え、色別採点がされるので、赤色に表示された単語を★ニガテな単語にて確認します。
- ②お手本の音声を確認します。
- ③80点以上（緑色）を目指して発話の練習をします。

★ニガテな単語は「My練習帳」内にございます。

活
用
方
法

発音3ステップ



英語独特の発音を、口や舌の動きを確認しながら練習できるコンテンツです。

- ①発音の仕方を図と説明文で確認します。
- ②カタカナ発音での採点を体験します。
- ③口や舌の動きに注意した発音での採点を体験します。
- ④採点結果を比較し、発音の仕方を身につけましょう。

うまく発音できなかった単語について

- ①採点画面から、お手本の音声と自分の音声を聞き比べてみましょう。
- ②説明画面で舌や口の動きを確認しましょう。

★発音3ステップは「教科書」の変更ボタンから選択できます。

ニガテな単語



練習に必要な単語（赤色に表示された単語）が集約され、まとめて練習が出来るコンテンツです。

- ①「ニガテな単語」で、練習が必要な単語を確認します。
- ②お手本の音声を確認します。
- ③実際に発音をし、80点以上（緑色）を目指します。

どうしてもうまく発音できない単語について

- ①再度お手本の音声を確認します。
上手に発音できる先生・友達の発音も聞いてみましょう。
- ②発話をして、改善点を先生・友達から教えてもらいましょう。
- ③重要・忘れたくない単語は、My単語帳に追加しましょう。

英検®対策コース(模擬試験)

【音読】

表示されたパッセージを音読するコンテンツです。

- ①試験官の指示に従い、黙読をします。
- ②実際に発話を行い、採点画面に移ります。

採点結果確認後の取り組み

- ・流暢度・完成度の採点結果をもとに、読み落とした単語や不自然な場所で区切っていないかなどを確認します。
- ・お手本の音声と自分の音声を聞き比べ、異なる点を改善します。
- ・単語別に色分け採点が行われるので、苦手な単語（赤色）を重点的に練習し、音読の精度向上を目指しましょう。



【文章からの読み取り問題】

文の内容に対しての質問に答えるコンテンツです。

- ①試験官の質問内容をしっかりと理解します。
- ②質問された内容に解答します。(4点以上を目指す)
質問内容の字幕(日英切り替え可)と解答例の表示が可能です。
- ③音声の速度を調整することができます。

採点結果確認後の取り組み

- ・採点結果をもとに、発話した内容の確認をします。
- ・解答方法がわからなかった場合や点数が低い際には、解答例をもとに発話をします。
解答例を参考にし、徐々に自分の言葉で受け答えができるようにしましょう。

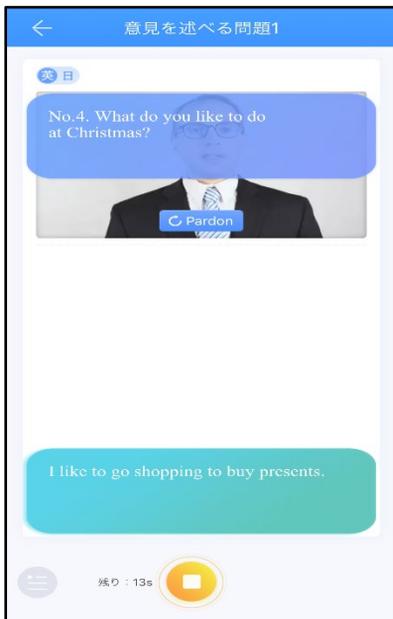
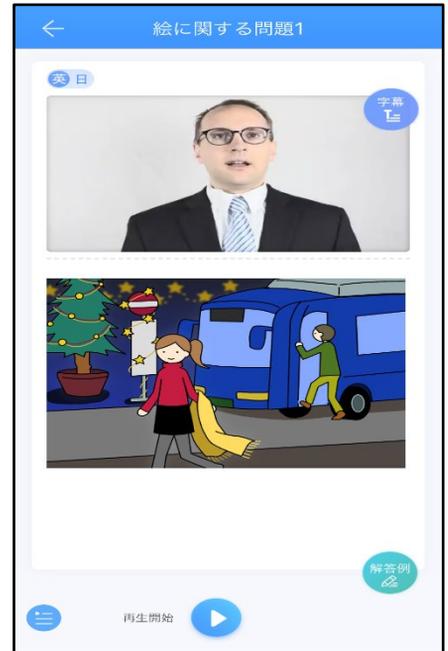
【絵に関する問題】

表示された絵についての質問に答えるコンテンツです。

- ①試験官の質問内容をしっかりと理解します。
- ②絵を参考にして、質問に答えます。

採点結果確認後の取り組み

- ・採点結果をもとに、発話した内容の確認をします。
- ・採点結果確認画面にて、いくつかの解答方法が確認できます。それらを参考に表現の幅を増やします。解答例の表示がなくても解答できるよう、定着させましょう
- ・質問の内容を字幕なしで理解できるよう、複数回行います。



【意見を述べる問題】

試験官の質問に対して、自由に発話をするコンテンツです。

- ①試験官の質問内容をしっかりと理解します。
- ②質問された内容に解答します。(4点以上を目指す)

採点結果確認後の取り組み

- ・採点結果をもとに、発話した内容の確認をします。
- ・採点結果確認画面にて、いくつかの解答方法が確認できます。それらを参考に表現の幅を増やします。解答例の表示がなくても解答できるよう、定着させましょう
- ・質問の内容を字幕なしで理解できるよう、複数回行います。

英検®対策コース(トレーニング)

英検®二次試験のそれぞれの問題形式を、スモールステップを踏みながら対策するコンテンツです。

音読・絵を説明する問題・意見を述べる問題など、それぞれの問題形式に対する解答のポイントを、発話しながら少しずつ体得することができます。用意された問題に順番に取り組んでみましょう。

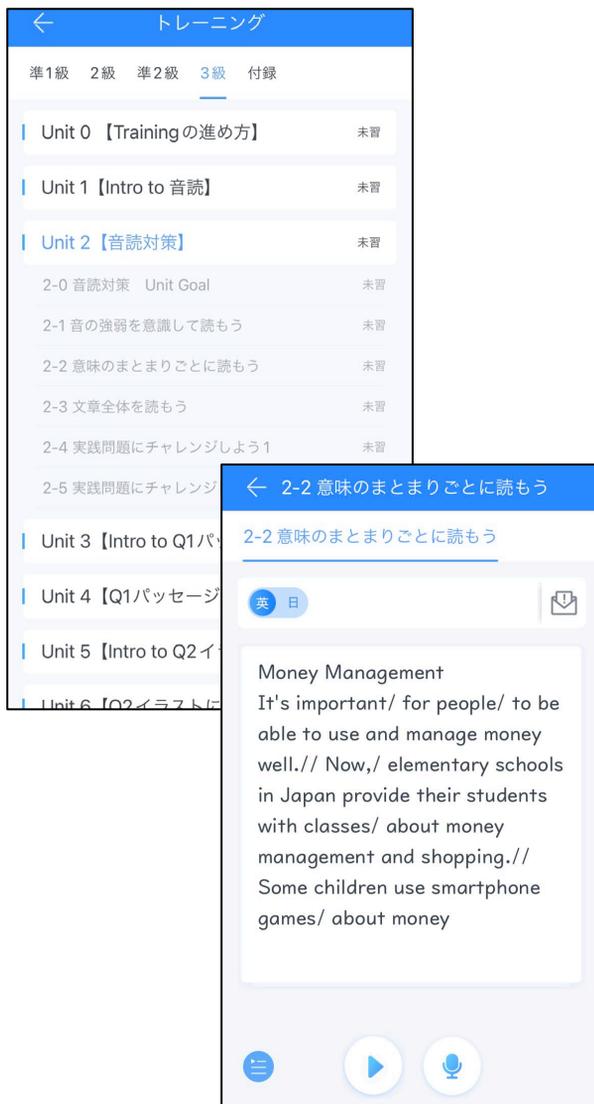
コンテンツ構成

①Intro Unit

各級それぞれの問題形式に対してIntro Unitを設けています。ここでは各パートの内容や解答のポイントを確認し、各パートに必要な基礎力を身につけるためのトレーニングをします。

②対策Unit

各級それぞれの問題形式に対する対策Unitでは、解答に至るまでの思考プロセスに沿った練習問題を解いていき、その後実践問題に取り組めます。



対策Unitの取り組み方

Q1. 音読

- ① 音の強弱を意識して読む練習をします
- ② 意味のまとまりごとに読む練習をします。
- ③ 文章全体を読む練習をします。
- ④ 実践問題に取り組めます。

Q2. 文章の読み取り

- ① 質問文を聞き取る練習をします。
- ② 代名詞で言い換えた内容の確認をします。
- ③ 解答を組み立て、発音を確認します。
- ④ 実践問題に取り組めます。

Q3. イラストを見て解答する問題

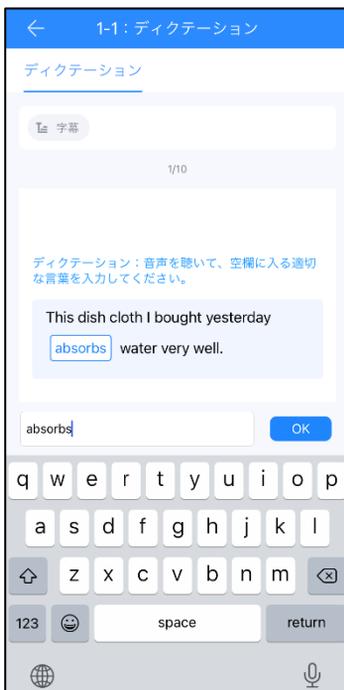
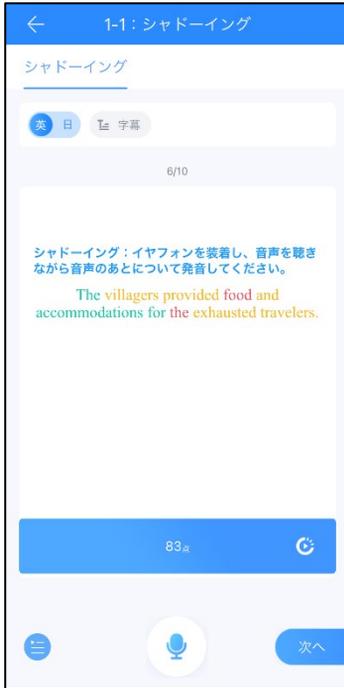
- ① 絵の内容を、選択問題で解答します。
- ② 絵を英語で説明した文の音読をします。
- ③ 絵を見て英語で説明する練習をします。
- ④ 実践問題に取り組めます。

Q4. 意見を述べる問題

- ① 質問文を聞き取る練習をします。
- ② 解答の内容を日本語で選択します。
- ③ 解答の内容を英語で選択します。
- ④ 解答の音読練習をします。
- ⑤ 解答を自分で発話する練習をします。
- ⑥ 実践問題に取り組めます。

英検®単語学習

活
用
方
法



【単語学習】

各級の語彙レベルに沿った単語学習に取り組むコンテンツです。

発音

- ①単語・例文の意味を確認します。
- ②お手本の発音を確認します。
- ③実際に発音をし、80点以上（緑色）を目指します。

シャドーイング

- ①音声を再生します。
- ②英文を見ずにネイティブ音声から少し遅れて発話をします。
- ③難しい場合は、字幕をONにして英文を見ながら音声と同時に音読しましょう。
その後字幕をOFFにしてシャドーイングを行います。

意味テスト

- ①表示された単語の意味に該当する答えを選択します。

選択問題

- ①文章を読み、空欄にあてはまる適切な単語を選択します。

ディクテーション

- ①音声を再生し、音声全体を聞き取りましょう。
- ②入力ボックスをタップして、空欄箇所の単語を入力します。

取り組み方

- ・シャドーイングでは、少し遅れながら発音しても構いません。音声速度を調整しながら、慣れていきましょう。
- ・ディクテーションの際も、声に出しながら解答するなど、積極的に英語を声に出しながら、取り組んでください。

リスニング



試行調査問題2年分+弊社オリジナル問題が収録されています。

「聞く」「話す」などの技能をフルに使いながら、共通テストの傾向を把握し、対策に取り組むことのできるコンテンツです。

取り組み方

①実践問題

指示文や選択肢、図表などは放送を聞く前に確認し、問題形式の流れを把握します。

②ディクテーション

重要な単語や表現を正確に聞き取れているかをチェックします。

③イラストチェック問題

正答だけでなく、誤答の選択肢についても英語でどのように表現されるか吟味しながら取り組みます。

④シャドーイング

聞こえた英語をそのまま発話することで、自然な速さの英語を語順のまま理解し、英語のリズムや抑揚を身に付ける練習を行います。

(字幕の表示や再生速度調整で難易度を調節することができます)

弊社オリジナルの練習問題 & 12回分模擬試験問題が収録されています。

Training, Practice, Testに分かれており、レベルに合った学習が可能のため、問題傾向の把握から解答の対策までを行うことができるコンテンツです。

■コンテンツ構成■

- ・Introduction : 試験の概要（問題の形式やコンテンツの取り組み方）を把握します。
- ・Training : ステップアップ式でそれぞれの問題形式の対策を行います。
- ・Practice & Test : 本番を想定した流れで模擬練習に取り組みます。

【Part A 問題対策】

スラッシュリーディングや音読などのトレーニングに
取り組めるコンテンツです。

取り組み方

- ①Intro to Part Aでは、解答の基礎となる発音トレーニングに取り組みます。
- ②スラッシュリーディングを行い、
意味のかたまりを意識して文章が読めるように練習します。
- ③スラッシュで区切られていない状態の文を音読します。
- ④実践問題に取り組みます。



【Part B 問題対策】

質問文の聞き取り練習や質問に対する答え方の習得をはかることができるコンテンツです。

取り組み方

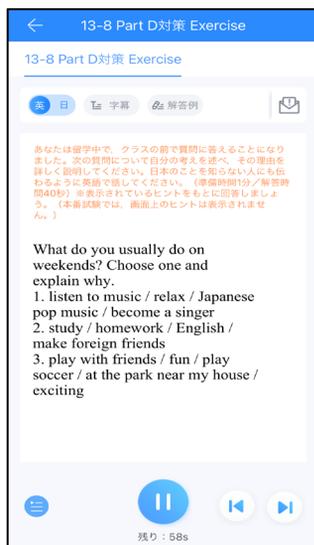
- ①Intro to Part Bでは、Part Bで多用する場所や時間などの表現をおさえます。
- ②質問文を聴き取り、正しい日本語訳の選択、空欄にあてはまる英単語を入力します。
- ③質問に対する正しい答えを日本語/英語の選択肢から解答します。
- ④質問に対する解答内容の発音練習をします。
- ⑤図示された内容を読み取り、それに関する質問に回答します。
- ⑥実践問題に取り組みます。

【Part C 問題対策】

イラストで描写されている状況の読み取りや発話練習に取り組みます。

取り組み方

- ①ストーリーを描写する解答を行うため、Intro to Part Cでは、接続詞の用法をおさえます。
- ②イラストに描かれている状況を日本語/英語の選択肢から解答します。
- ③イラストに描かれている状況について接続詞を意識しながら発話します。
- ④実践問題に取り組みます。



【Part D 問題対策】

質問文の聞き取り練習や質問に対する答え方の習得を目指します。

取り組み方

- ①自身の意見とその理由を解答するため、Intro to Part Dでは、構文を学びます。
- ②質問文を聞き取り、日本語訳の選択、空欄にあてはまる英単語を入力します。
- ③質問に対する正しい答えを日本語/英語の選択肢から解答します。
- ④質問に対する解答内容の発音練習を行います。
- ⑤質問に対する回答とその理由について説明します。
- ⑥実践問題に取り組みます。

【Practice & Test】

12回分の模擬試験問題に取り組むことができます。

■Practice■

- 字幕、解答例、音声速度調整などのヒント機能つきで、模擬問題に取り組みます。

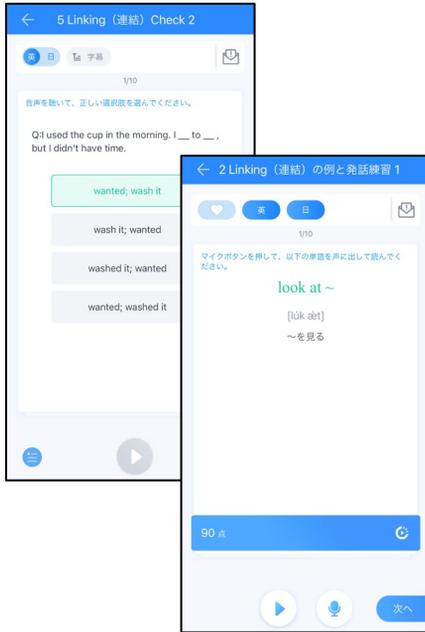
■Test■

- 試験の流れに沿って、本番を想定した模擬問題に取り組みます。各種ヒントは無効になっています。



リスニング力の向上に向けて

リスニング 5ステップ トレーニング



5つのステップを通して、
リスニングの基礎力アップをはかるコンテンツです、

取り組み方

- ①音読
1単語ずつゆっくりと発話したパターンと
音声変化後パターンの聴き比べ・発音練習に取り組みます。
- ②シャドーイング
音声変化後の内容を確認し、シャドーイングを行います。
- ③Check 1 ディクテーション
音声変化後の内容を確認し、ディクテーションを行います。
- ④Check 2 空欄補充選択問題
音声を確認し、空欄にあてはまる回答を選択します。

全国高校入試リスニング



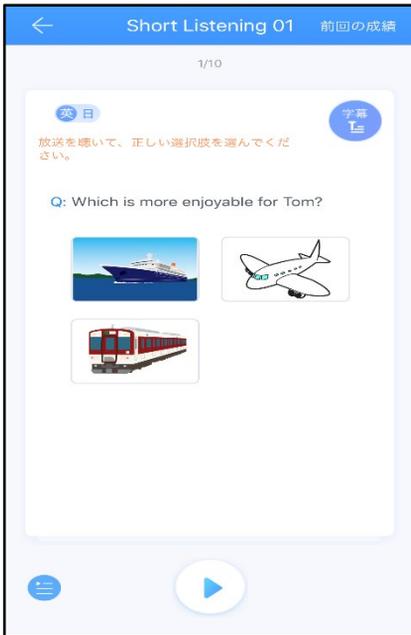
各都道府県ごとの公立高校入試リスニングの過去問題に
取り組めるコンテンツです。

取り組み方

- ①試験問題
音声を確認し、質問内容に適するもの選択肢ます。
- ②シャドーイング
重要な単語や表現を正確に聞き取れているかをチェックします。
(字幕の表示や再生速度調整で難易度を調節することができます)
- ③ディクテーション
音声を確認し、空欄にあてはまる単語を入力します。
(字幕の表示や再生速度調整で難易度を調節することができます)

※現在収録されていない都道府県のコンテンツは順次追加予定です。

リスニング



英文を聞き、その内容に合った解答を選ぶコンテンツです。

- ①英文を聞きます。
- ②英文に関する質問がされます。
- ③該当する答えを選択します。

聞き取れなかった・間違えてしまった問題について

- ①★採点結果確認画面にて、解答できなかった問題を確認します。
- ②会話・質問の内容を文字で確認します。
- ③内容をしっかりと理解したうえで再度取り組みます。

★採点確認画面とは、全ての問題を終わると表示される結果画面です。

CEFRコース



自身のCEFR-Jレベルを把握し、
レベルに合った問題に取り組むことで、
段階的な学習に取り組むことができるコンテンツです。

- ①レベルチェックテストを受けます。
- ②レベルアップを目指し、練習問題に取り組めます。
- ③レベルアップテストを受けます。

レベルチェックテスト実施後について

レベルチェックテストを実施後、テスト結果をもとに自分の苦手な項目を確認しましょう。
次のレベルに上がる為、練習問題にどんどん取り組みましょう。
わからない単語などがあれば、積極的に辞書やMy単語帳を活用しましょう。



単語学習



英検®とCEFRのレベルにしたがい、毎日自分で設定した数の単語を練習することができます。

英検®は1~5級・CEFRはA1~B2の単語を収録しています。1日の単語学習数は5~50の5の倍数で指定することができます。

発音

- ①該当するレベル（英検®・CEFR）を選択し、学習する単語数を設定します。
- ②表示された単語の正しい発音を確認します。
- ③実際に発話をします。

意味テスト

- ①表示された単語の意味に該当する答えを選択します。

発音がうまくできなかった単語、覚えておきたい単語について

- ①点数・色分けがされるので、赤色に表示された単語をニガテナ単語にて確認します。
- ②80点以上（緑色）を目指して発話の練習をします。
- ③発話を通して、発音方法と意味をセットで定着させます。
- ④覚えておきたい単語は、右上のハートマークをクリックし、My単語帳に保存しましょう。

辞書

『エースクラウン英和辞典第3版』（株式会社三省堂）を掲載

- ①検索ボックスに英単語を入力します。
- ②意味と単語の音を確認してから、発話し採点してみましょう。
- ③単語の使い方や成句も一緒に確認し、それらも採点することができます。

ワンステップ上の取り組み方

右上のハートマークをタップすると、単語をお気に入り登録することができます。くり返し学習するために活用してください。



単語力の向上に向けて

多読多聴



レベル別の、約150冊の書籍の多読・多聴をすることができます。

好きな本を本棚に追加して、電子書籍のように読むことができます。わからない単語は画面の長押しまたはクリックで、意味の検索をすることも可能です。

取り組み方

- ①好きな本を選んで本棚に追加します。
- ②わからない単語は検索機能を使いながら確認し、読み進めます。
- ③搭載された書籍のうち、約70冊は音読・音声確認・採点が可能です。

レベルチェックテスト



レベルチェックテストを受けることで、自分の英語力にマッチした本を選ぶことができます。

読書補助機能



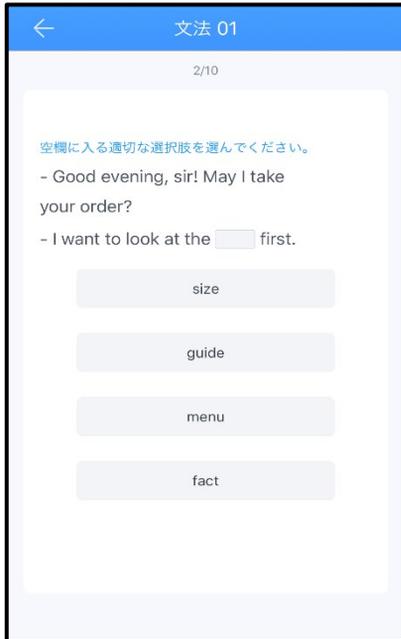
画面をタップすると、目次・ブックマーク・フォントサイズの変更機能が表示されます。音声がついている本は、音声再生ボタンも表示されます。

音読採点機能



音読採点機能がついている本を選んで音読すると、AIが音読の精度を採点します。

文法



文法や語彙に関する穴埋め問題に解答します。
CEFR-Jレベル別に自分に合った問題に取り組むことができます。

- ①文を確認します。
- ②空欄にあてはまる選択肢を選んで解答します。

間違えてしまった問題について
採点結果画面にて、問題の解説を確認しましょう。

※採点結果画面【解説を見る】から確認することができます。

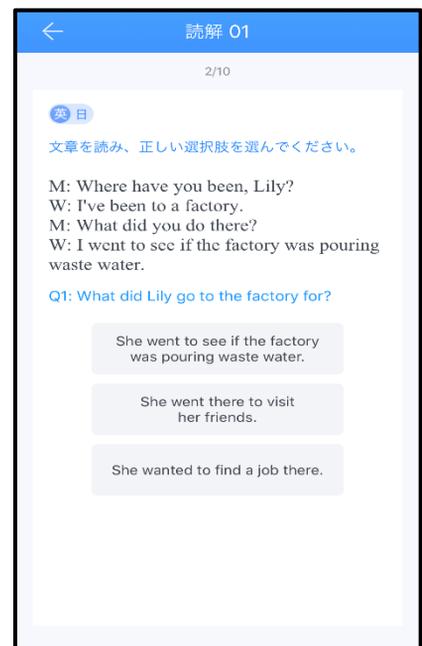
読解

会話文や文章を読み、それらの内容に関する問題に解答します。
CEFR-Jレベル別に自分に合った問題に取り組むことができます。

- ①ダイアログ・文章を読みます。
- ②その内容に合った選択肢を選んで解答します。

採点結果確認後の取り組み

採点結果画面にて、正しい解答を確認しましょう。
また、難しい問題は、英語・日本語の切り替えボタンを活用し、
しっかりと意味を理解しながら問題に取り組みましょう。



学習目安:1日5~10分
学校・塾の授業進度に合わせて

教科書コース：新出単語



【発音練習】

中学校教科書の内容が収録されているコンテンツです。

- ①単語の意味を確認します。
- ②まずは、お手本の発音を確認します。
- ③実際に発音をし、80点以上（緑色）を目指します。

発音がうまくできなかった単語について。

- ①点数に加え、色分け採点がされるので、赤色に表示された単語を二ガテな単語にて確認します。
- ②80点以上（緑色）を目指して発話の練習をします。

【意味の理解】

全ての発話を終えた後、単語の意味が理解できているかを確認するため、意味テストに移ります。

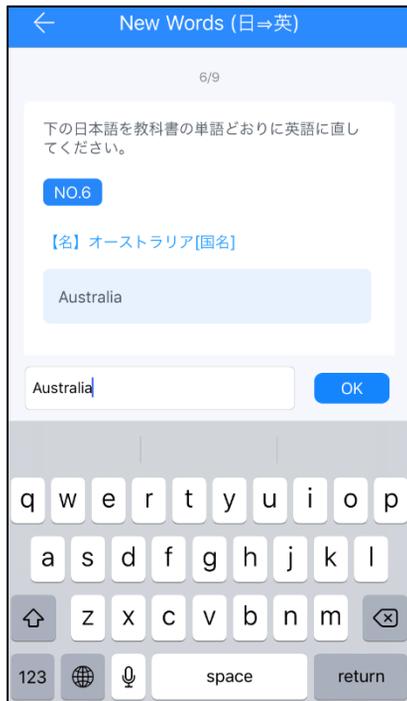
- ①表示された単語の意味に該当する答えを選択します。

覚えたい単語、覚えられない単語について。

- ①重要な単語は、あらかじめMy単語帳に追加しておきます。
- ②My単語帳に追加した単語は、定期的に確認します。
- ③発話を通して、発音方法と意味をセットで定着させます。



教科書コース：新出単語



【日⇒英】

表示された日本語訳をもとに、単語のスペルを入力します。

- ①入力欄をタップし、キーボードを表示させます。
※固有名詞は頭文字を大文字にする必要があります。
- ②入力後は必ずOKボタンを押すようにしてください。

間違えてしまった問題について。

間違えてしまった問題については、スペルを確認し、再度取り組みましょう。

【小学校英単語】

弊社オリジナルコンテンツ【小学校英単語800】に加え、一部の教科書には小学生英語で学習する英単語のセクションが収録されています。

音読

- ①単語の意味を確認します。
- ②まずは、お手本の発音を確認します。
- ③実際に発音をし、80点以上（緑色）を目指します。

意味テスト

- ①表示された単語の意味に該当する答えを選択します。

日⇒英

- ①表示された日本語訳をもとに、単語のスペルを入力します。
- ②入力後は必ずOKボタンを押すようにしてください。

学習後の取り組み

- ①点数・色分けがされるので、赤色に表示された単語をニガテな単語にて確認します。
- ②80点以上（緑色）を目指して発話の練習をします。
- ③スペルミスをした単語については、再度正しい綴りを確認します。



教科書コース：本文・基本例文

【音読】

中学校教科書の本文・基本例文が学習できるコンテンツです。

【本文】

- ①内容（意味）を確認します。
- ②お手本の発音を確認します。
- ③各文80点以上を目指して発話を行います。
- ④練習を十分に行った後、チャレンジに移ります。

【基本例文】

- ①文の意味を確認します。
- ②お手本の発音を確認します。
- ③実際に発音をし、80点以上（緑色）を目指します。

文や単語の意味をより定着させるために、英語・日本語の切り替えボタンを活用し、和英・英和で発話の練習を行いましょう。



【シャドーイング・ディクテーション】

英語のリズムやイントネーションを身につける、学習効果の高いリスニングトレーニングです。

シャドーイング

- ①音声を再生します。
- ②英文を見ずにネイティブ音声から少し遅れて発話します。
- ③難しい場合は、字幕をONにして英文を見ながら音声と同時に音読しましょう。
その後字幕をOFFにしてシャドーイングを行います。

ディクテーション

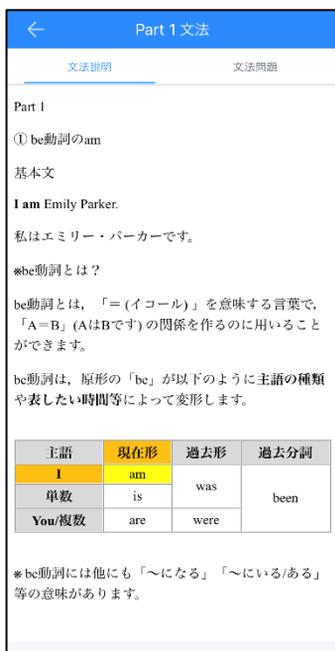
- ①音声を再生します。
- ②入力ボックスをタップして、空欄箇所の単語を入力します。

取り組み方

- ・シャドーイングでは、少し遅れながら発音しても構いません。音声速度を調整しながら、慣れていきましょう。
- ・ディクテーションの際も、声に出しながら解答するなど、積極的に英語を声に出しながら、取り組んでください。



教科書コース：学習モード



教科書の内容に沿った演習問題（空所補充や文の並び替え、日本語の英訳作成）を解き、採点をすることができます。

文法

①文法の説明を確認し、文法問題を解きます。

基本例文

②基本文のお手本を聞き、実際に発話を行います。

語順整序

③日本語の内容に合うように、単語の並び替えを行います。

日文英訳

④日本語の内容に合うように、英文を入力します。

覚えられない文法について

学習を進める上で、難しい文法や覚えることができない文法については、学習モードの文法説明にて解説を確認します。

文法問題や単語の並び替え、日文英訳を行い、文法を定着させましょう。

また、英文を発話することで、定着率が向上しますので、積極的に発話も行いましょう。

その他の機能

ランキング

全国のELST®ユーザーの発話スコアランキングに参加できます。

単語や文章の発音採点を50回以上行くと、全国ランキングに自分のユーザーカードと順位が表示されます。発音採点の点数があがるほど発話スコアが伸びて順位もあがります。

全国の仲間と一緒に、より良い発話スコアを目指して練習しましょう。

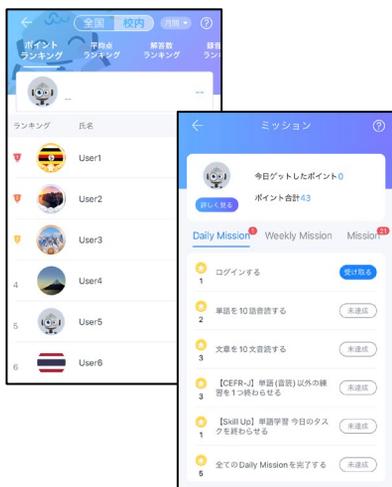


ミッション

表示されたタスクを学習すると、ポイントをゲットできます。

Missionの更新頻度はDaily(毎日)・Weekly(週ごと)なので、常に新しいタスクに挑戦してポイントを獲得できます。貯めたポイントはランキングに反映され、全国または校内の順位を確認できます。月ごとに更新されるSpecial Missionにも挑戦してみましょう。

ミッションに取り組んで、毎日少しずつ英語の学習をしましょう。



ユーザーカード

ミッションで獲得したポイントに応じて、ユーザーカードを更新することができます。

ユーザーカードでは、Title(称号)・アイコン画像の編集ができます。Missionで獲得したポイント数に応じて選べるTitleやアイコンの種類が増えていき、より充実したユーザーカードを作成することができます。作成したユーザーカードはランキングに反映されます。

